全世界に再確認

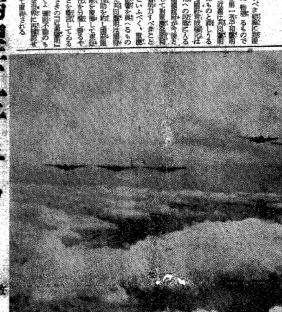
螺筒 具體化の段階 ~

後午日三廿 表發半時**六**

腕翼を連ね 雲海を飛ぶ海の 荒鷲[・]戦調

異賛會の汪院長歓迎晩餐食

層の努力を誓ふ 翡翠



鵬程二

首相官邸の要談

防委員會

車慶側で國

見てゐる

山東省東部の討伐戦

敵匪を猛攻潰滅

對ソ戰參加の氣勢

(保險案內贈呈)

明だが、戦闘の幕はまつ空軍の活

異説的に歐潜することと 製売車念の徹底を助し 総成された興売機能勝 学氏(朝鮮林樂開發 **高院勝権長官心得以下所に役員會を開催、理** \ \ | 寝に一田すること

は、鉄脈所敷房敷敷液質は都合く東京電話】廿二日開催機定の政 絡懇談盦取止め政府、統帥府連 ソ聯大使と會談 ちに開戦のニュースには と質見した、右曹級の内 ・十三日同盟 3億ソ 卵蔵 は廿二日マイスキー を検討することへな 成達蕃貯億五十三百

これがためには・・・ 生命保険こそは・・・

盤近く解散 **興亞團體聯合**

となった

殿貿易に支障なし

マツ支持。 (クロアチャンサー日 (クロアチャンサー日 イツ公便よりドイツ 割り懸慮につき通告を 割り懸慮につき通告を

アチャ

緊迫せる世界情勢に・・・

The worth and will be the second of the second

駐英米大使

なる勝利を斬つてある るドイツならびに同盟國 るドイツならびに同盟國 の義務を依然として資ふ テヤは三國條約より生す

我々は速かに高度國防國家體 制を確立するため、總力を學 たのむは國力の充實のみです げて邁進せねばなりません。

過去三回に互る國民貯蓄を立

更に百三十五億貯蓄を完遂し 銃後國民の義務を全うしませ 派に果した熱意と努力を以て

供し、同時に銃後國民生活を 擴充のために豐富な資金を提 翼さして、國債消化さ生産力 戰時下、貯蓄運動の强力な一 憾なく發揮して居ります。 確保する一石二鳥の特質を遺

大阪市東區 介橋四丁目

に野へた影響を緊張し、全歌 不可慢解釈の縮細に置ってド 六億財器へ して取りに行くのを非常に 出られないものですから、 ポルシエヴィズムの思 說社 を守つてあるので、 新秩序建設を妨害 一人當りの標準を作り 不動の 區長班長を通じ積極的に實行 んに勝すといっことは瞬りなざら **愛國班の活動** 獨逸の攻撃目標 心構を持て への進軍 一方ソ聯は ソ聯は長期戦を企圖 不信行為指摘 (五) **関ブインランド側が守勢をとつ** 貯蓄組合の先驅 英のソ聯援助 何んらの質効なし 放射線 獨機六十五機 【モスコー廿二日同盟」赤軍 赤軍司令部弘表 中鮮4(2-2)2西鮮 中鮮對西鮮 中鮮精神力に凱歌 全面的に改革 南鮮闘志なく北鮮先勝 今一段の熱意が欲いい 京城實業野球リーグ總評 全國を武道一 支那事變記念週間の行事 各武道團體準備進捗中 田野 北鮮2(118)0南鮮 對抗卓球試合 色 ある日米會議
疎り
諸學の 世界史的觀點 **▽通路・貿易協定**は、
鴉塊 見な場合 ABON 改造社 獨創的發明 七月號上 **外面和平》重慶士** 相撲論·音響 ス多戦前夜のアメリカ スポーツ今昔 不國と世界的 **尼**夏 文山 加田 **維南墨**放談 黑占 山麓野山 勝本 的形態紫國家之党 中村 留の把握主農業政策·梨本祐平活用にCSV・佐藤信衞 坂井米夫 長期戰爭·楠山義都 高山岩男 國家體制の建設・土屋喬雄 御人權史論原 逆。說·安騎東野 整艦聯·永松淺達 位 機·稻村耕男 程問題高モカーン 海淵 (120枚) 本阿彌光遜 義數 随園

近时的大年**有**景格五

番三〇六七一京東 替振

吉田 木藤 雨浪 夫劉

郡温源で気が

川藤夏方瀬田崎 耿川 義丈之志安透龍 親夫介功彦

出票数士保貞

中鮮泉里 身は苦海にあれど われらも大和撫子 敷島遊街颯爽と分隊結成式参加

會に出でよ 率先して常

網信通道機京

るやう、昭徹は微鏡響をして複数 | 女振響を加へしむることにしたでは作材に感しては時期を失せる | の選定、映響を集中に特に懸撃を放ける | の選定、映響を勝手には特に懸撃を放めればならぬので濃く間 | 対に暗響に奪りしむると共に作物

簡保に示す乙女の熱情

報恩備荒田

鑛山を動員、鑛業報國へ

致協力業者の奮起を促す

藥草採取を獎勵

漢方醫學の再檢討

鑛山增產運動

實施要項決る

砂糖馴染み賣り

九君 製塩 い

a Ph

合資會社

村谷店店

隨類製造販賣・澱粉·食料油·海産物委託

五日の間で

木製品を統制し

一要移出數量の調査 田間所ではこの不平を一幅しよる

シネフと演奏

川復興工事捗る

雨中の田植部隊激勵 婦女勞力動員に知事夫人垂範

皇民的自覺

上十上度 薬品在生半島人ら邁進 局者

内地視察から歸りて

(上)

夏

ひら

◇◇・給騰の樹陰を展覧して町へゆく

中味より空瓶

合資會社 金 五五五

靈利

學案肥料吸賣會批特的话 武治治商

后

金鐵 物鋼 杉村正治商店

森野富壯商店 金物部

電台へ五五番・一・七九番

日立モートル 帰職特約店 高名 **杨隆洋行本店**

大機大成

朝鮮殖産銀行元

書籍文具

金田鐵工脈 科目 一號 山機 城 及 土 木 建 築 當葉 一陸舶用重油強動機製作修理 文化書院

尾西三五六•三

海産 **小泉藤三郎商店**

語油醸造
矢野店

型 九 香作 **占**

Ш

RI

京町

伊藤繁荫

綿布問

小林**僕三郎酉店**

木本芳輔商店

卸

元山モータース合資會社 語 三 〇 四·一 一 二 看

を 大平式木炭瓦助酸生器 門 トロタ郎 分品 販賣

della de conferencia

柳京に猫やなぎ



得ざる効果を期待せらる。 内服スルフォンアミド潮の企及し 内服スルフォンアミド潮の企及し 内服スルフォンアミド潮の企及し

美容・健婦家と別り 京日東内







外務員募集
於於國際計五國之

特别案內

1

のんだ頭の軽い刺

笠中舗・一門

1

べでれき

タモン療法

天惠を活用

畫

休みなして三百廿三番

豐作一

慶北の麥、三分の二は刈取終了

慶南か濃厚な指導

平壌府小工場の移轉勧誘

來月初旬には

自%完了

の曲

布地は斡旋平北總聯で奨勵

洋襪を密輸

かさ一等り後です。ねるやう 作用を一の作用を一の作用を一

信息

朝鮮北一水配給所

山下府尹最後の提案

釜山魚市場の縺れ、牛蔵目に解決

北鮮科學博物館

志願兵の家

1. 跳(三× 10 g) 三、数(三× 10 g) 三、数(三× 10 g) 三、数(三× 10 g) 東東市日本保証本方 二丁目 東東市日本保証本方 二丁目

夜間 震響船を名よ (創來聲送人用導) (創來聲送人用導)

質問を求む 同の製庫以は、xの吹きし 成づて、押がる場所 一二井や産球會・計 同な支援機関 でなる場所。

受國生命學 受國生命學 要國生命學 要

内外, 前 社員 採用

安田生命城支出

時間の開発を発生する。

The state of the s



観賞ご工藝の一鳥案





大元山港時代到來

東水産組合長 佐々木準東海鰮巾離網漁 佐々木準

山積の

宿題を解決せよ

大村鎌

次

郎

日發航路の

開

叮蓄座談會

株式電記

九山府油岸通ニノ四

山府油岸通六

野が、密をして見えな一年の音に開戦のある語と云へば、



家裝 **ぶ庭的サー** ビス

重話四四九番•

Щ

林 式 會 社 主

た山東春日町

元山鑛業出張所 田 組

會株 社式

元山水産

元山府會議員

永興湾海

漁業組合

元山支店

心的油岸通六

一切にある、言ひ換へれ

扇の要。元山港 今ぞ眞價を發揮する

阪津の國債戦

明日後航路開設の歴史的運動が起されるになる場でというに4名。斯くて平元線の開門港元山は對岸敦賞でというに4名。斯くて平元線の開門港元山は對岸敦賞で 起上

明

日

0

飛

内地各方面と

提携

×

老

(130)

川口松太郎産

良夫(畫)

新航路實現に蹶起 近く代表團内地へ向ふ b

面



網着巾鰛海東

合組產水業漁

元山漁

業組合

出府春日町

要望 するもので、至

御料

理 五人本店六三五〇・一一四番

丸 芳

株式會社 府海岸通一プ目六 遊 映画常設

東海水産共

第三 集田末義 第三 集田末義

元 第主 大原國右第三 大原國右

東寶 新興 封切

留易英一**店**會 金山英俊

元山買鑛出張所

水産組合

元山支部

朝鮮第

漁業

松竹日活特約

郷を見せて、てみる動物を役者の、此が細数な無利の間の芸に添った。の人は、そととに概念見等一位「聞い際」の場、竹敷の際よかに、力能い調、音氏の目覚で、なった。の人は、そとと

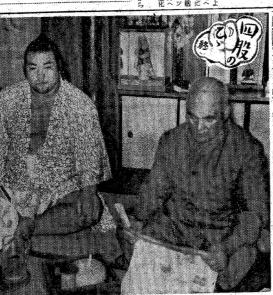
はや廣島辯の青年隊

一銃鋤一致の農報青年隊

兩軍攻防の金的は 東部の重工業都市 爆撃下のウクライ

傷病将兵に畏き御仁慈

きのふ東京第三陸軍病院行啓



この親にこの子

孝行者の名寄岩關

似さん 連が あたり解はぬ

大邱と青葉山

大物言ひ

人相撲京城場所 第五日目

六億貯蓄へ總掛り

强調運動あと一

音音素明商會京城出張所

イント・コンドニア

] 其 / 他功削 王 具 製 品 販 春 「





the state of the second second second second second













土地機力





不町商店街の「燈管競技會」

長期體制

當分の間取扱停止

『亞歐連絡運輸』に應急措置

「有便の入齢賦月」 / で



もつご知識を豐かに

ことは総融自分の撮です。

0)

讀

で、忙しくて讃めない、職まれ のが私には苦しいほどはがゆい

れは半勝婦人等によくある例

大野總監を選手を

場合民党部して、婦人向上の道

朝の前

节四日 (火)

②・福里と石 乳兒の身長 を計るには

る工夫、その他婦人の駆除が



自圍命

人歌者と謝ふのである、時節候、墨味料で開を襲へます、人歌者と謝ふの近來る人と子真の、みぢん切り、弦の質の粉大の寒にしてよく時間を解へ而一曲、前妻、胡嗣祖、砂郷 見公吏の異動の多い折例、

高度――近続長、題女史を中 大・一〇(思シン

海同

らせ、天気見込

七・四〇 瀬頂「霧瀬

ō

10・00 (東) 勝戦・今日の 明日のきょもの

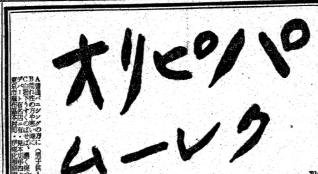
午後六・OO(東)側/六月の空/ 大・IIIO (城) 護領 本年の積付 先前10·110 (域) 大・三〇(城) 護領 廿五日(水)

方法で大脈弾ります、まつ赤ちゃ 北元の財長を計るには、北元用引

七一百一年

ーーシンのなど朝

髓東京藥 特 シマズ、麻ます、内変せず、か、形法能質にして 効果適磁迅速なり





ドの製剤にして呼吸中種に作用し粘液 を容易に溶解するを以つて確實なる袪痰、鎮咳の作用をなす。味佳快にして胃 腸障害無きため、老人、小兒に廣く推奨せらる。

肺結核、氣管枝加答兒、肺炎、流感、喘息、百日嗳等 1 日 5 - 10元 会間に分限

東京市京稽區京橋一丁目 ## #K#大利福加売時 ラチウム製薬株式會配 ### ##・##・##







() NO. 時局を辨へて 科學

する心に

專醫子女關

観音を手にした関連なる。 學業はげむ未來の女醫

季節の朝鮮料理

もつの炒焼 (開理 生)牛の腎臓は線 切にして 朝鮮の牛肉屋に販買

になり、戦争に勝つためになかりでなく、既に國家のため り、更には所謂高度國際

貯蓄と家庭婦人

今こそ臍繰り本能發揮の秋

所語温密的有限婦人のことで でありまして、それは他も田 ませんが、それは様々が敷の 顧ろ本能的ともいふべきもの

庭に花塘に花卉としても職員 (食べられる花どートの作り方)

便 二周 三周

秘流産ぐ

ある豫告ですから、早速芯からの排動して血壓心膿を亂したか、何れに添して血壓心膿を亂したか、何れに全身に廻つたか、古い病毒が血液を 全身に廻つたか、 舌い病毒が血液を身に廻つたか、 舌い病毒が血液素

原因の判らぬ 体の異狀

皇橋市西八丁一 森 F み p

and the second s

毛をはやす新療法

四・五〇(城)大相様見城場所置 四・五〇(城)、田・川〇 コュース、氣寒洒報・ (城田・渡海) 職業紹介

ランド政府は中二日の第一回職務

フレンネル會談で

兩巨頭、決意を固む

隱忍の獨、遂に起つまでの經緯

ヘルリン特電【廿二日



療々モスコーを通過的際に向け出

奮起を要望

、ルリン特電【廿一

- 北水洋上り島神まで(第バルト三國を含む)の國郷地帯
- モスコーお上びその周逸一帯

・ 解郷に伴び三面同屋

對ソ關係斷絕

外相ご會談

张十

矢野橋村(書) 吉川英治(作) (536)

聖戦完遂は不動 須らく冷靜たれ 獨ソ開戦に關し南總督指示

固不動の態度を闡明した『寫眞』

隊續々前線

羅國首相前線へ

戦挑戦に應ず

米も援助せん

モスコー市内

熱が取れ、食が進動悸、息切、ね汗

5 外相、悲壯な放送

なる態度を持するにある、聖戦聖業の目的は我が帝國の東亞新秩獨ソ開戰に對する半島官民の態度は大國民たる襟度を持つて冷靜

ソ聯語機を血祭り 獨機、縱橫無盡、大暴れ

暴風の如き猛進撃 獨軍、ソ聯の抵抗粉碎

【ベルリン廿二日同盟】DNB通信の報道によれば概念重は廿二日クリミヤ年島南端のセヴァスト

【ストツクホルム廿二日同監】當一

帝國の儼たる態度

近く中外に聲明せん

戦問題を中心に要談した。

八重新全機類。多數華東軍車面



ク駐日英大使

|

の紀に便楽して総から來た針、水に従つて下つて來た。 は開通し、おびたとしい長は開通し、おびたとしい長

たれて、自然に死ののを待には意識、竟何が今に雷にには意識、竟何が今に雷に

皮肉を申すな。これか

作者す、機能怪者の平理男のドイツ遂にソ職に到して意戦

神楽で開催、上藤内東縣長の松野 サコロ子前八時から郷飯田第二會 長會議開く

となり明するとともに動内的には感

各道社會課

六郎一分一郎、今一息だ。

あす日華共同聲明

內閣四長官會議

れた火事 りとトラー線紙は塞に赤白紋像が 概念数目節から頭部およが窓内とおよび西 定されるに至つたので、六月に至 の寒酸粉粉が命ざられ、これに形

【東京電話】政府は國民政府行政

|を講じつ、あり、職が開戦の詳細・事態に対機すべく気襲の機たる態。深間乗の繋明を養表するものと思い前日ならびに正行政応受の名のも||宿舟膨後年に対感すべく高金の深。するに至った戦艦戦将の戦略なる||るの決意を表明するため寸四日を||応長江旅籍氏の養兵に先立ち近編|

器



、後属者がやりなうな事だら、この世界を割されて、この曹原を割されて、この曹原を割されて、この曹原を割されて、この曹原を割されて、この曹原を割されて、この曹原を割されている。……おは、

ない、それは何ですの?」 **資州は、夏間のお城でせ** 家主と仰いでゐたので、 まに鄭側が奪り返してく、おれの物さ。父の過塵 、日郷の兄弟の手に掛い ど、実験を振向けた。 、物質してしまつた。 っこんな物を贈って来ま せて、剪餌の陣地まで へ還れば、そんなもの **水ない、 妾の帶の珠に** 問肠。臟心

法療膽精 * 物動種特 れます。ゼェ御電職をお養め致します。 たり、というで、電職の方をに大變喜ば をして美々心臓、肺、ろく膜、胃に働きか そして美々心臓、肺、ろく膜、胃に働きか そして美々心臓、肺、ろく膜、胃に働きか をして悪ない血と抗病ホルモンを暗凝して病の とは病れルモンを暗凝して病の とで、、こ気に満ちた異の健康 に導いて行くので、電験の方々に大變喜ば をして、、、一般では、別で、これで、 他数種を配伍したのが、『教心』でして、 野學界でも化學藥とは類を異にする藥作用に サで採る藥用精膽は、獨特の藥力を認められ れ、現代ではボルモン療法藥として賞用なれ れ、現代ではボルモン療法藥として賞用なれ の大雪中等に棲むホルモン動物から、命懸 を受ける薬用精膽は、獨特の藥力を認められ の大雪中等に棲むホルモン動物がある。 の影響の整本、又は極 アジア大高原の幽谷や熱帯の密本、又は極 强精ホルモン動物の精膽の効目 ての精膽の中でも特に効目を謳はれてゐる公にされてをります。 ついて、種々の貴重な學術實驗報告類も種々 野香・犀角・熊膽・**牛黄・**眞珠

椰大新聞本覺寺住職 山本師 心臓病で談話にも困つたが

11.1.25

と、表譜に対する機能をかためていつれ後くは生かしておけれ者

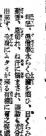
、 日溝へ通じる強河の駅際 たし、関操はこの期間に、敷薫 を動員して、 淇水の流れを 変素



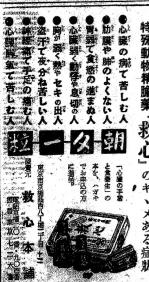
理学、原情事水らく心臓を煩い、目くらみ、 「関心」、は代に関すされ、護事を対分に を表し、など、水やの様に写えの機。 「数心」、配用のお藤にて数が日便に関した数り 「数心」、配用のお藤にて数が日便に関した数り 「数心」、配用のお藤にて数が日便に関した数り 「数心」、配用のお藤にて数が日便に関した数り 「数心」、配用のお藤にて数が日便に関した数り 「数心」、配所著に重要なたし、自身も 便能回復数は、耐病者に重要なたし、自身も 便能の道数は、耐病者に重要なたし、自身も





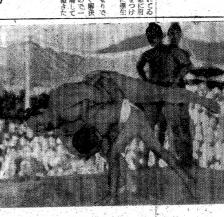








一室に三、四人で下宿料は同じ ちと惠れぬ學生、嫉嫉

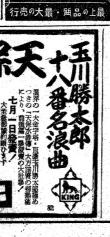


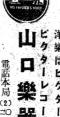


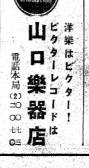
衝突の眞因は既にこの時に





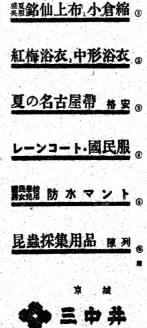














Marian Same and the Colombia and the





◆大田昭駅(駅) D Mコド や場駅像・外◆大田川分割 が四貫線(城)ンコード ◆七 が四貫線(城)ンコード ◆七

だ簡易裁斷の

機関血液循環とふる血療法













學

席者

眼から入

俳句と科學との關係

親としての心

巧藝圖·虞蹟比較鑑賞展

京日文化映畵劇場

)愛の砲術

アイデアに凱歌

一度目はお蔭で丈夫な子

良い子も出來とまず丈夫に

つて智能や推動を訊じる歌歌中、血を取ることが最も研究です。 気になるべきはある血が難、は、ます。 斯治不学など見り削にある 先づふる血を取れ…

めまひ、耳鳴り、肩凝りや

吹出に悩み夜分眠れぬ人は

「ふる血」のある證據

丁中八九は親の病氣の延長だそうですから、 から親に現はれない病氣でもボチャンには直ぐ現れる。或る専門醫の謎によるとボチャンの病氣の神気のが長がそうですから、ボチャー八九は親の病氣の延長がそうですから、ボチャーハルは東の病気の話によるとボチャンには直ぐ現れる。

可勝過勞者の必携薬!

我國の乳兒死亡率は

すお育に夫丈・水出。供子い良でツーけ掛心

海俠勇傳

馬琴(演 恒方【艺】

所本町1丁里五寸1dmmmを乗上 阪井 井耳鼻咽喉科醫院

清翻

